

令和4年度プロポーザル業務実績

公募形式	総合評価落札方式	
業務名	令和5年度中部山岳国立公園指定植物に係る保安全管理検討業務	
発注先	中部地方環境事務所 信越環境事務所	
事業目的 及び 業務概要	<p>事業実施の目的</p> <p>中部山岳国立公園は3000m級の山々で構成される山岳公園で、希少な植物が数多く生育しているほか、ライチョウやタカネヒカゲ等の希少な動物も数多く生息しており、生物多様性の観点からも重要な地域である。一方で近年、シカの個体数増加と生息域の拡大、外来種の侵入や気候変動等による高山植生の遷移(ササの侵入等)が確認されており、生態系被害の発生が懸念されている。</p> <p>そこで、公園指定植物の群落単位での分布地点把握、シカ等における攪乱リスクを考慮した保全重要度の評価、保全重要度の高い指定植物群落のモニタリング手法等について検討した。</p>	
	<p>事業の概要</p> <p>属性1(重要植物の生育地)、属性2(高山チョウ等の生息地)、属性3(高山のお花畑)、属性4(シカの分布地)の4属性に着眼して、重要植物群落を整理・抽出すると共に、中部山岳国立公園及びその周辺におけるニホンジカや外来種の分布状況調査や専門家ヒアリング調査の結果情報を重ねることで、保全対策の優先度やモデルとなる実施地域の選定を行い、次年度以降の実施項目や課題等の整理を行った。</p>	
契約金額	7,271,000円(消費税及び地方消費税を含む)	
担当技術者	冨永 明良 資格一生物分類技能検定(植物2級)	
管理技術者	山崎 直 資格一技術士 環境部門(自然環境保全)	
その他	<p>GISを用いた分析</p> <p>12名の専門家ヒアリングの実施</p> <p>協議会への参加</p>	